

管理職・スクールリーダーのための 教育カウンセリングセミナー

「学力向上」「人間としての生き方の探求」「保護者・地域との良好な連携」などの課題を乗り越え、よりよい学校循環を作り上げることが求められています。そのためには困難な問題が起こったときに適切に対応し、介入できる学校組織・運営を作ることが重要な課題となっています。予防・開発的で、集団育成の原理を有する『教育カウンセリング』は、児童生徒への教育にだけでなく、学校経営に生かすことができます。学校管理・運営の責任者の役に立つ哲学と明日から使える「教育カウンセリングの現場力」を身につけるための研修会です。全国の学校で、また厳しい現場で対処と指導を行われてきた講師にお集まりいただきました。ご参加をお待ちしています。

期 日 2019年 2月 2日(土)

会 場 図書文化社 東京都文京区大塚 1-4-15 地下鉄東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅下車

主 催 特定非営利活動法人日本教育カウンセラー協会

後 援 一般社団法人日本図書文化協会 一般財団法人応用教育研究所

対 象 小・中・高等・特別支援学校長・副校長・教頭、主幹教諭、指導主事、幼稚園・保育園長

定 員 40名 (定員になり次第、締切りとなります)

受 講 料 12,000円 (資料代を含む)

申込方法 申込書にご記入の上、申込み期間内に下記宛にお送りください。折り返し、入金方法等ご案内をお送りいたします。

申込期間 12月7日～1月25日

申 込 先 〒112-0012 東京都文京区大塚 1-4-15
NPO日本教育カウンセラー協会 管理職セミナー係 TEL03-3941-8049

■教育カウンセリングとは

教育カウンセリングとは、子どもが成長する過程で経験する適応、学業、進路などの諸問題について、その解決をめざして行う予防的・開発的な援助を言います。問題が起きてからではなく問題を予防する、非社会的のみならず反社会的な問題行動にも対応する、子どもの個性を最大限に引き出す、学級崩壊を未然に発見し健全な学級集団を形成する、教師・保護者の悩みをサポートする、などの方法を具体的・理論的に提唱しています。

日本教育カウンセラー協会は、教育カウンセリングの考え方や方法を普及し、青少年の健やかな成長と国民の教育・福祉の向上に寄与することを目的に、1999年6月に発足しました。地方研究会(支部)数も30を超え、2018年現在約1万1千人の会員が学校教育・福祉関係の各方面で活躍しています。

スケジュール

2月2日(土)

9:15～ 9:30：開場・受付

9:30～ 9:40：開講式

9:40～10:50：第一講義 いじめ対応に教育カウンセリングを生かす
—未然防止対応を充実させる—

講師：水上和夫先生（対話のある授業みらい研究所所長）

11:00～12:10：第二講義 危機管理とリーダーシップ

講師：藤川章先生（NPO 日本教育カウンセラー協会理事）

〈昼食・休憩〉

13:00～13:20：参加者交流 ヒューマンネットワークづくり

13:20～14:30：第三講義 チーム学校を牽引するスクール・リーダーとしての対話力

講師：青木一先生（信州大学 学術研究院・教育学系 准教授）

14:40～15:50：第四講義 新学習指導要領が求める資質・能力の育成と生徒指導の役割
—教育カウンセリングによる「発達の支援」の充実—

講師：藤平 敦先生

（国立教育政策研究所 生徒指導・進路指導研究センター 総括研究官）

15:50～16:00：閉講式

受付 No： _____

第7回 管理職・スクールリーダーのための教育カウンセリングセミナー

氏名	自宅住所 〒	TEL
勤務先	勤務先所在地 〒	TEL
役職・担当	初・中・上級教育カウンセラー認定番号	
ご記入いただいた個人情報は、本講座開催に関わる目的にのみ使用します。		